

山形県男女共同参画センター

CHERIA チェリア

vol. 50
2017.Winter

CONTENTS

- ▶特集
チェリアフェスティバル山形2017
- ▶平成29年度山形県男女共同参画社会づくり
功労者等知事表彰
- ▶チェリア塾基本コース in 村山
- ▶チェリア相談室より
- ▶チェリアの仲間になりませんか?
CHERIA 登録団体紹介!
- ▶地域講座実施のご紹介
- ▶パープルリボンプロジェクト2017 in YAMAGATA

山形県米沢市（上杉雪灯籠まつり）

チェリアフェスティバル山形2017 あなたと私 違いを力に変えていく

10月15日(日)午前8時30分〜午後4時 於:遊学館

毎年この時季の恒例となっているチェリアフェスティバルは、今年で17回目を迎えました。当日は、記念講演会、男女共同参画社会づくりをめざして活動している団体・グループのワークショップや展示発表、来場された方との交流コーナーなどがにぎやかに開催されました。

知事表彰
平成29年度山形県男女共同参画社会づくり功労者等知事表彰及び活動内容発表(詳細は4ページをご覧ください)

オープニング



実行委員長 有川富子さん(CAPやまがた)らによるタイトルコール



女声合唱団「ささゆり」さんの美しい歌声が、ホールに響き渡りました

ワークショップ



セミナーや映写会、寸劇など登録団体の皆さんによるワークショップやフリートーキングを行いました

にぎわいコーナー



今年新企画の“ちがいがわかる男のコーヒー”コーナーが大人気!



折り紙作成体験では、素敵なプローチなどが完成しました

県民交流コーナー



災害時グッズの作成体験、野菜や果物や加工品の販売、お茶席などが行われました

展示コーナー



高校生ボランティアも大活躍!



日頃の活動の様子や男女共同参画に関する情報を展示しました

講演会「女性が輝く社会」

～女性のキャリアアップに必要なこと～

ビジネスインサイダー/ジャパン統括編集長 元AERA編集長 浜田敬子氏



女性の雇用や働くということは 大きな経済状況に翻弄されてきた

男女雇用機会均等法が86年に施行され、私たちの時代はバブルも重なり女性の採用が一気に増え総合職も採用されました。しかし、ロールモデルもおらず自分の進む道筋が見えなかったもので、多くの人が転職や結婚退職という道を選びました。子育て後にも一度働きたいと思っても、非正規での雇用しかなく、再就職で苦しんでいる世代です。バブルが崩壊し、90年代は女性の採用は抑えられました。2000年代になり、若手の社員数が足りないというところで女性の採用が少しずつ元に戻り、育児と家庭と仕事の両立支援制度が整ってきました。当時から女性たちに取材をすると、制度はありがたいが一番欲しいものはやりがいや評価だと言います。自分がやった仕事に対してきちんと会社や上司に評価して欲しい、ちゃんとポジティブな声で褒めたい、お給料を上げて欲しいという声が多かったです。その状態は実は今の進捗道筋が見えなかったもので、多くの人が転職や結婚退職という道を選びました。子育て後にも一度働きたいと思っても、非正規での雇用しかなく、再就職で苦しんでいる世代です。バブルが崩壊し、90年代は女性の採用は抑えられました。2000年代になり、若手の社員数が足りないというところで女性の採用が少しずつ元に戻り、育児と家庭と仕事の両立支援制度が整ってきました。当時から女性たちに取材をすると、制度はありがたいが一番欲しいものはやりがいや評価だと言います。自分がやった仕事に対してきちんと会社や上司に評価して欲しい、ちゃんとポジティブな声で褒めたい、お給料を上げて欲しいという声が多かったです。その状態は実は今

もそれほど変わっていません。女性活躍と言っても現場や現状でのニーズや不満はそれほど大きくは改善されていないと感じています。

では、何を变えなければいけないのか

女性が家庭との両立で不安に思っていることの最も大きな要因は長時間労働です。いくら両立支援制度が整っていても、長時間労働という慣習が無くならない限り、体力的にもきつい。みんなが終電で帰るような職場にいれば、自分だけが「すいません。帰らせてください」とは言いづらい。働くママたちは「何回かめんなさいって言えばいいんだろ」と言います。せっかく育児から復帰しても、その2〜3年後に退職する女性たちが増えているのですが、その背景としては、職場に理解がなく、夫も早く帰ってこれないような長時間労働の職場で働いている、という現状があります。そうすると自分一人のワンオペ育児では両立が厳しいのです。

今、改革を進めている企業となかなか変わらない企業と二手に分かれています。改革が進んでいる企業の中には、定時退社を徹底し浮いた残業代を社員の給料に還元したり、eラーニングの学習代として補填している企業もあります。変わっていない企業は、まず男性の働き方が変わらない。男性が多い企業の働き方が、今、非常に問題で、管理職世代の男性が少しでも働き方や評価制度や職場の雰囲気を変えるというんことが変えられるのに、そこが、ボトルネックになっていると感じています。職場の不公平感を無くす努力

何を变えるか(その2)

両立支援だけに力を入れていけると、女性はこの範囲内だけで働いていければいいよ、ママ独自のキャリア「ミニトラック」に乗ってねということがあります。同じ仕事をしているなら、みんな一緒にキャリアのトラックに乗る、その中で平等に競争させることが大事だと思えます。その前提として平等に能力を發揮できる環境を整える必要があります。女性たちが昇進を躊躇するのは、やってきたことをちゃんと評価されていないことが大きいことです。まずは、管理職の女性を増やすことが大事だと思えますが、女性自身が管理職を目指すという風になってきていないので、男性の中でリーダーシップを取ることを発言をしていくことに自信が持てないという問題もあります。若いうちにいるんなら職場を経験させて、その経験を積んでいく必要があると思えます。

何を变えるか(その3)これが一番大事

男性管理職の意識改革が非常に大事だと思っています。今、制度は整ってきている企業は多いので、制度より風土を変えることが、職場の働き方や雰囲気を変えるには上司の意識が変わること、チームとしてどういう組織を目指すのか、そのためにどういう働き方をしたらいいのか、それを上司自身が自分の裁量で決められ、実行できる時代になっていると思います。男性の上司でも女性の能力を活かしたいと心から思っている人たちは本気で女性を応援しています。そういう上司にあたる女性たちは生き生きと能力を發揮できるので、こういう男性のイクボスをどうやって増やしていくかが大きいと思っています。

もし結婚しているとしたら、あなたが夫を変える

変わらない企業というのは、働き方を変える必然性がないから変わらないのです。夫が長時間労働なのは、全部妻がやってくれるから早く帰る必然性がないからです。特に管理職世代がそうだから変える必要がないわけです。だからこそ、あなたが家の中で夫を変えることが夫の職場を変える一つのきっかけになるのだと思えます。ひいては、それが社会を変えることにつながると思えます。

ダイバーシティの本質は いろんな意見があること

女性の活躍ということばかり言われますが、男性と同じ視点の女性ばかり増やしても何も変わらないのです。ダイバーシティの本質は、今までのやり方や男性が中心だった社会に対して女性の視点、つまり違う価値観を入れることです。女性が、本当にこれでいいのだからかと勇気を持って違う意見を言ったり違う価値観を入れることをやらないとダイバーシティではないのです。なので、女性だけでなく中途入社の人や外国の人も増やして欲しい。違う価値観の人をどれだけ組織に混ぜるかが大事だと思えます。多様性を受け入れるとは、いろんな意見をみんなで言い合う中で何を一緒に作っていくかをさがすことで新しいことが生まれると思っています。



「チェリア塾基本コース in 村山」

を開催しました

男女共同参画を学びたい、またはその推進に向けて行動したい女性を対象に、6月10日から5回連続講座として遊学館(山形市)を主会場に開催しました。25名の定員に30名の参加があり、年齢的にも20代~60代までバランスよくかつ多彩なメンバーで構成され、充実した講座になりました。また、チェリア塾の修了生にも講座の一部を担当していただき、受講生との交流のほか、ご自身のスキルアップの場としても活用されたようです。



第1回(6月10日) 「一歩動き出すために~私たちは何にモヤモヤしているんだろう?~」

東北学院大学名誉教授 遠藤 恵子 氏

ねらい: 男女共同参画の基礎をわかりやすく学ぶ講座
アンケートより

- ◆同じモヤモヤを抱える方々というお話できて楽しかった。
- ◆普段当たり前になりすぎて気づけなかったジェンダーによる“モヤモヤ”に気づくことができた。世代による考え方の違い、男女格差の実体差に思ったより幅があり、たいへん勉強になった。



第2回(7月8日) 「キャリアデザイン~自分にできること・したいこと・やらなければならないこと~」

有限会社ティップス取締役社長 尾形 恵子 氏

ねらい: 男女共同参画の視点を踏まえ、これまでの自分をふりかえり、自分と向き合ってみる講座
アンケートより

- ◆人生やキャリアを考えたり言葉に表す機会はなかなかないので、改めて考えられてよかった。
- ◆ワークシートを書き終えて、みんなでディスカッションをするのが楽しかった。自分の得意なことの再確認とこれから伸ばすべきことが理解でき、未来の自分が楽しみにいった。



第3回(8月5日) 「山形の女性よ、ガラスの天井を打ち破れ!」

山形県男女共同参画センター館長 高木 直 氏

ねらい: 男女共同参画に関して、様々な視点からじっくり向き合ってみる講座
アンケートより

- ◆「ガラスの天井、ねばつく床」は初めて聞いた言葉だが、職業上の男女差別はまだまだあるし、自分にも染み込んでいる考え方だと思った。
- ◆「気づきのワーク」では、普段目にするチラシなどで知らない間にジェンダーがすり込まれているんだと気づいた。身の回りには、気づかないだけで多くのジェンダーが存在していると感じた。



第4回(9月2日~3日) 「対等な人間関係を育もう~心通うコミュニケーションで変わる関係~」

オフィス「想」ネットワーク代表 中野 満知子 氏

ねらい: コミュニケーション(アサーティブ)を学ぶ講座
アンケートより

- ◆相手への思いや言いたいことがあっても飲み込んでしまうことも多い日常から、少しだけ抜け出せそうな気がする。そのために必要なポイントがいっぱい学べた講座だった。
- ◆相手にも権利があることを大事にし、言葉と心のキャッチボールからお互いが安心できる関係づくりができたらしいと思った。



第5回(9月30日) 「ふりかえりと次のステップへの踏み出し~そして私はどうなるのか~」

(一般社団法人)とちぎ市民協働研究会代表理事 廣瀬 隆人 氏

ねらい: これまでのふりかえりと、次年度の実践コースへの導入を確認する講座
アンケートより

- ◆レジメを使用していないことに後から気づいた。それくらい、ふりかえりをしっかりできた時間だったと思う。最後の講座にふさわしい内容だった。
- ◆学習だけでは知識は身につかない。実践してこそ理解できる。これから自分はどうするのか、考えて決めて行動せよ! 肝に銘じます。



チェリア塾修了生からお手伝いをさせていただきました



「チェリア塾修了生からのメッセージ」
【3期生 遠藤真由美さん、2期生 菅生鈴さん】
お二人の生き方に、受講生も大いに刺激を受けていたようです。



「気づきのワーク」
【1期生 有川富子さん】
生活に潜むジェンダーへの気づきを促しました。



アイスブレイク「名前の由来」
【1期生 村山恵美子さん
3期生 石澤多貴子さん】
お互いをより知ることで距離が縮まったようです。



アイスブレイク「実は私は…」
【5期生 北村百合子さん】
相手の意外性に、会場は大いに盛り上がりました。

平成29年度

「山形県男女共同参画社会づくり功労者等知事表彰」受賞者



【功労者表彰】

多年にわたり男女共同参画社会づくりに特に顕著な功績のあった個人・団体を山形県知事が表彰している賞です。



齋藤 由美子氏(山辺町) 東北文教大学短期大学部 特任准教授

(活動内容)

県男女共同参画センター設置当初から職員として、「チェリア塾」をはじめとする事業に携わり、推進に貢献。現在は東北文教大学短期大学部・特任准教授として、男女共同参画に関する研究を行う傍ら、県等主催の男女共同参画に関する講演等を行い、本県男女共同参画の推進に大きく貢献している。また県主催のデートDV防止に関する出前講座の講師を務めるなど、県内のDV防止に関する取組を牽引している。

(受賞のことは)

私が男女共同参画やジェンダー問題に関わるようになったのには、幾つかの出会いがありました。青年海外協力隊として活動していたころ、スリランカで支えてくれた女性の話から女性問題を意識したのがきっかけで、日本でジェンダー問題の理解を進める場を仲間と作りました。チェリア塾では塾生に学びの原点を見、勇気付けられ、相談者からは問題の多くがジェンダー問題と繋がっていることを実感し、臨床心理学を学び、現在のデートDV防止講座の実践に繋がっています。これらの出会いと支えに感謝し、これからも皆さんと一緒に男女共同参画社会実現のために歩んでいきたいと思っています。



瀬戸山 京子氏(天童市) 山形県学童保育連絡協議会理事(前事務局長)

(活動内容)

天童市初の女性議員として、主に保育園の保育時間の新設、時間延長や県学童保育連絡協議会結成・整備等に取り組む、女性、男性の別なく安心して働ける環境改善に貢献した。天童市内でも数少ない女性公民館館長として、女性の地位向上を訴え、婦人会役員として防災の強化に努め、男女共同参画による地域の活性化に大きく貢献している。

(受賞のことは)

私が男女共同参画、特に男女平等を意識したのは、戦争が終わって新しい憲法が出来た時です。そして男女平等の生き方を自分の一生の仕事として頑張っていこうと思いました。地域の中であったらいいと思うものを追いかけて、働くお母さんや子どものために、保育園の在り方や放課後の生活が保障されていない学童の保育所を要望し、学童保育を作りました。さらに女性の声が必要だということで市議会議員や公民館館長をやり、皆さんの声を代弁しながら今日までできました。私は山形県をより住み良いものにして、後世に引き継ぎたいと思っています。

【チャレンジ賞】

仕事や地域活動など様々な分野でチャレンジし活躍している個人・団体を山形県知事が表彰している賞です。



小野 卓也氏(長井市) 住職

(活動内容)

妻が単身赴任で不在となる中、住職としての仕事と3人の子どもの子育てを両立。「出来る人がやる」という柔軟な考え方で、独自のワーク・ライフ・バランスを確立、実践している。県内各地でワーク・ライフ・バランスや男性の家事・育児への参画に関する講演を行い、男女共同参画の推進に向けた気運の醸成に大きく寄与している。

(受賞のことは)

男女共同参画には、協力という言葉がすごく大事だと思っております。男女どちらも同じくらい場面にに応じてイニシアチブをとるといって、常に勝ち負けではない、協力した体制というものが必要になってくると思います。もう既に若い世代には意識は根付いているので、是非上の世代の方にも理解してもらい、一人一人が自分の人間力、生活力を高めていくという形で協力して力を合わせていって欲しいと思いつつ、これからも話をしていきたいと思っています。



鶴岡ナリワイプロジェクト(鶴岡市) 平成27年設立

(活動内容)

「自分の好きなこと×地域のために役立つこと」で、町の小さな課題を解決し、月3万円程度の利益を生み出すスモールビジネス(=ナリワイ)を創るという新しい働き方のロールモデルを提案。さらに、起業講座を開催して参加者同士の意見交換や人脈紹介を行い、女性が能力を発揮し、活躍できる環境づくりに取り組んでいる。

(受賞のことは)

ライフステージの変化や生活の中で自分が何を重視するかによって、働く時間や働き方を自分でコントロールするナリワイという働き方や生き方は、一人一人違っていい、自分の人生を諦めないで、その時その時に納得のいく選択を自分自身が出来ようになることがとても大切だと気付かせてくれました。ナリワイは、若者がそして女性ももっと自分らしく自分で自分の人生の舵取りをするその助けになると信じて、これからも仲間と頑張っていきたいと思っています。

チェリアの仲間
いませんか？

CHERIA 登録団体紹介！

チェリアでは団体・グループ登録制度を設けています。随時受付中！詳しくはチェリアまで！

災害に強い地域づくりを考える会

一自然災害の多発国である我国において、防災対策を充実させないのは愚かなことである。自然の力を正しく理解して、そして正しく恐れよう。一

我国の重要施策は、①食糧問題 ②エネルギー問題 ③防災問題であり、生きていくために必要不可欠なこの施策に率先して取り組んでいくべきです。中でも、防災問題に関して言えば、昨今は地球上いたるところで災害が発生し、多くの人命が犠牲になっています。我が国においても、毎年数千億円の損害と数百名に及ぶ人命が犠牲になっており、この現状を私たちが真剣に考える必要があります。

私たちは、防災力の向上のためには、防災意識の普及啓発とともに災害時に適切に対応できる人材の育成が重要と考え、約7年前にこの会を立ち上げました。

そして、四半期ごとに研修会を開催し、多くの地域の方々に防災に関する普及啓発活動を行っています。また、人材育成の観点から、子ども達やその母親にも積極的に参加していただきたいと考えています。基礎知識を習得していただき、親子ともども地域防災に参加し活躍することにより、その子ども達が成長して防災に率先して取り組む人材が育成され、ひいては災害に強い地域が構築されるものと信じています。

一お金やエネルギーは、被災地で困っている人達のケアのためだけに準備しておくのではなく、被災地で困ってしまう人達を減らすために、事前に有効活用することである。一



災害に強い地域づくりを考える会

- 代表：会長 近野 正弘
- 住所：〒990-0813 山形市桜町1丁目9-45
- お問い合わせ先：023-681-3856 (直通090-4550-1175)
- E-mail：Yama-konno@aiores.ocn.ne.jp



会員勉強会 (カール・ロジャーズ輪読会)

カウンセリング勉強会『紅山々』

私たち紅山々は、日本産業カウンセラー協会に会員登録している産業カウンセラー有志で結成した、カウンセリングを勉強する地域学習グループです。平成28年2月に発足して現在の会員数は15名となりました。会の名称「紅山々」の由来は、「紅」は山形県の花「紅花」から、「山々」は蔵王・朝日・月山・葉山など周囲の美しい山々に囲まれた村山盆地の山形市を拠点としているところからきています。

私たちの活動は、良好なカウンセリングとメンタルヘルスケアを提供できるカウンセラーを目指すために、会員のスキルアップと自己研鑽機会の提供、そして地域社会への貢献を目的としています。具体的には、隔月毎に会員勉強会と会員以外の皆さんを交えた勉強会の開催やチェリアとファアラの各イベントへの参画を活動の基本としています。

また今年度は、山形県男女共同参画県民企画事業としてチェリアの助成を受けて、県民向けカウンセリング学習講座「エンカウンター・グループ体験講座」を企画し、カウンセリングの神様とも称されるカール・ロジャーズ博士と実際にセッションを行った経験を持つ日本では数少ない研究者である法政大学名誉教授清水幹夫先生を迎えて12月に山形市内で開催しました。

カウンセリングは、人の価値観や感情・気持ちという目に見えない内面のことを取り扱います。確かに見えなくて難しいものですが、自己研鑽を積み重ね自分自身を高めることにより少しは見えてくるかもしれないという思いで今後も日々勉強していきます。



カウンセリング勉強会『紅山々』

- 代表：会長 鈴木 洋子
- 住所：〒990-0051 山形市銅町2-13-40
- お問い合わせ先：023-623-6584
- ブログ：紅山々で検索

一般市民を交えた
メンタルヘルス勉強会

チェリア相談室より

平成29年度 相談機関実務者研修会を開催しました

相談内容の多様化が進む中、山形県男女共同参画センターでは、相談機関担当者がより多くのものを学び、男女共同参画の視点を持って相談に対応できるよう、毎年研修会を実施しています。本年度は、近年社会問題となっているDV被害の現状と支援に焦点を当て、9月7日(木)に開催されました。NPO法人サバイバルネット・ライフ代表の仲村久代氏を講師に迎え、「DVを巡る諸相～被害女性と子どもの現状と支援～」と題して講義いただきました。

講義では、DV被害女性と子どもの心理的特徴と後遺症、暴力から逃れた後の被害女性と子どもの困難や問題、実話に基づくアニメの鑑賞、DV被害女性と貧困・虐待を受けている子どもへの支援などの観点からご説明いただきました。DV家庭で育った子どもは、自尊心が低く感情のコントロールを暴力で解決しようとする傾向があること、暴力から避難しても被害者は暮らしを支える全てを失うこととなり、心身の回復や生活再建には時間がかかるので問題解決は難しいことなどを、具体的事例を挙げて分かりやすくお話いただきました。

今回の研修では、暴力を断ち切るためには、性別に限らず暴力に苦しむ人全ての支援態勢の底上げが必要だということ、子どもの貧困と虐待については、相談員に限らず、多くの人が身近な問題として捉えていく必要があると改めて感じました。受講者からは、具体的な事例を数多く紹介していただきよく理解できた、相談を受ける際の基本的な姿勢を学んだなどの声が多数寄せられ、有意義な研修であったことが窺われました。



悩みに寄り添う
講座

私らしく生きていく～私自身のためのレッスン～

を開催しました

第1回 10月21日(土)10:00～12:00
講師 山形県男女共同参画センター
チェリア館長 高木 直 氏



「女だから・男だから」からの脱却！

初めに、生物学的な性とジェンダーについて、性別はひとくりに分けられるものではなく複数存在すること等、基礎的な内容を教えていただきました。日本で問題になっている非婚率の増加、働き方、女性議員数が低いこと等の問題から、社会の悪循環や生きにくさに繋がっているのではないかと。[男だから一家の大黒柱として家族を養わなければならない][女だから仕事をやめて子育てをしなければならない]等、性別役割分業意識が無意識のうちに働いてしまっていることを共有しました。働き方も意識も多様化している今、もう一度、性別にとらわれず、社会の在り方を考え直す時期にきていること。そのためには、ひとりひとりが対等な関係であらゆる場に参画出来るように社会作りをしていく必要があることをお話いただきました。

参加者の中には、無意識に「男だから」「女だから」とらわれていることに気づかされた人もいました。まずは自分から、そして身近な家族や友人等に働きかけて意識改革をすすめ、社会全体に広がるよう実践していきたいと強く感じた講座でした。

第2回 10月28日(土)10:00～12:00
講師 大正大学心理社会学部教授
チェリアこころの相談カウンセラー
森岡 由起子 氏



「機能不全家族」からの脱出！

子どもを生み、育て、手放す(社会化させる)という「家族の機能」のどこかに齟齬がある場合に機能不全家族となり、日本の家族の80%が機能不全家族であるといわれている。しかし、「ひどい子育て」が必ずしも、成人後の精神障害を引き起こすものではない。ストレスに対してレジリエンス(回復力)を高めていこうという研究が進んでいて、その一つとして幼少期の適切なケア・思春期のいい体験・適度な運動が考えられる。また、被養育体験は伝達するが、変えるためには自覚をすることが大切で、自覚によって対策が生まれる。性格は変えにくいが行動は変えられる。しっかり、アサーションしてお互いを大切にしましょうとお話いただきました。

そして、自分の家族のテーマや価値観を理解するために家族の樹形図を作ること、苦しいという感情を言える誰かをみつけること、自己理解の助けになる本を読むこと等のアドバイスをいただき、機能不全家族チェックやバウムテスト等も体験し、家族との関係や生まれてから現在までの自分を理解することができた講座でした。

平成29年度男女共同参画地域講座

チェリアでは男女共同参画社会づくりを推進する、市町村や地域の活動団体・グループが行う講演会等の開催を支援しています。今号では村山地域で行われた講座を紹介します。

ダイバーシティ推進セミナー 「人を育て活かす組織作りとは」

講師：株式会社FeelWorks 田岡 英明氏
 日時：平成29年5月24日(水) 午後6時～8時
 会場：寒河江市ハートフルセンター「多目的ホール」



今年度の村山地域講座は、平成28年度に第2次寒河江市男女共同参画計画を策定した寒河江市と自主事業の一環として男女共同参画の推進に取り組んでいる公益社団法人寒河江青年会議所が共同で、西村山地域におけるダイバーシティ(多様な人材を積極的に活用しようとする考え方)の推進を図るためのセミナーを開催しました。

本セミナーは二部構成となっており、第一部では、ダイバーシティについて具体的な取組みを展開している5つの県内企業の取組みを紹介しました。

紹介した企業では、障がい者や子育て中の女性に対する支援、性別や学歴にとらわれない人材の活用など、それぞれの視点で多様な人材を積極的に活用する取組みを実践していましたが、各社の共通点として、ダイバーシティに取り組むことで、社員の意欲と仕事の質が向上し、その結果会社の事業展開に良い影響を与えているということが挙げられました。

第二部では、株式会社FeelWorksの田岡英明氏を講

師に迎え、「人を育て活かす組織作りとは」と題して講演をいただきました。

田岡氏からは、ダイバーシティの一つである女性活躍について、現在求められている組織作りやマネジメントスキルの観点から、ご自身の経験を交えながらわかりやすく説明していただきました。また、グループ同士の意見交換の時間を設けることで異業種間の情報交換ができるなど、講演と参加者同士の交流を通して、より理解を深めることができました。

アンケート結果では、参加者の約9割の方が、機会があれば今後も受講したいと考えているなど、参加者の男女共同参画に関する意識の高さを感じることができました。

パープルリボンプロジェクト2017

in YAMAGATA

内閣府が11月12日から25日まで実施する「女性に対する暴力をなくす運動」にあわせて、パネル展とパープルリボンキャンペーンを実施しました。

パープルリボンプロジェクトとは、パープルリボンを身につけることで「暴力のない世界にしよう」という思いや被害者に対する理解・支援を意思表示する国際的な女性に対する暴力根絶運動で「暴力のない社会の実現」をめざします。

11月15日(水)から24日(金)まで遊学館1階ギャラリーにてDV・デートDV関連のパネルやポスターなどの掲示のほか、パープルリボンブローチの配布と巨大ツリーの設置を行いました。



編集後記

男女雇用機会均等法が施行されてから31年、女性の地位向上の道のりは険しいけれど歩みを止めず未来へつなごう！(美紀)

情報は鵜呑みにせず、自分で調べて精査することが大切！(恵美)

久しぶりのチェリアフェスティバル、参加者の生き生きとした姿に刺激を受け、自分ももっと頑張らなきゃと思いました。(直子)

山形県男女共同参画センター チェリア

〒990-0041 山形市緑町1-2-36 (遊学館2階)
 TEL.023-629-7751 FAX.023-629-7752
 相談専用電話.023-629-8007
 URL <http://www.yamagata-cheria.org/>
 窓口受付時間 午前9時～午後5時
 休館日 毎週月曜日、毎月第3日曜日、年末年始
 平成29年12月発行
 編集発行 (公財)山形県生涯学習文化財団



【アクセス】

- JR山形駅から
バス/市役所経由路線バスで
市役所前下車、徒歩5分
タクシー/約6分 徒歩/約25分
- 自動車

山形自動車道山形蔵王ICから約10分。県営駐車場をご利用ください。(入退館時に駐車券を遊学館1階の総合案内へお出しく下さい。ご利用時間に応じて駐車料金が割引になります。)

チェリアのHPにアクセスできます

